

【二月の言葉（平成二十八年）】

試練や苦難は抗あらがえば高い壁になり、
受け入れそこに置けば踏み台になる。

生きていればいろいろな試練や苦難が与えられます。この試練や苦難を受け入れず、愚痴ぐちをこぼし、逆さからい、抗あらがえば大きな障害になります。高い壁になります。まずは受け入れるべきです。辛辛いく苦しいでしょうが自分に与えられたものとしてそのまま受け入れるべきです。そこから気づくこと、見えてくることがあります。悲しみや苦しみを通して、今まで見えなかったことが見えてくることがあります。受け入れてそこに置けば、その試練や苦難を乗り越えていく踏み台となるのです。

『無量寿経むりやうじゆきやう』の中に「身自みづから之これをうけ、代わる者有ること無し」という言葉があります。誰も代わることはできないのです。親が「代われるものなら代わってやりたい」と思っているでも代わることはできないのです。仏さまと言えども代わることはできません。